

不祥事根絶のための校内ルール

◆ 教職員を志した想いを忘れず、情熱をもって職務を全うする

- ・生徒の身体へは、安全確保等社会通念上認められるもの以外、接触しない。
- ・教育目的外で生徒に性に関することを話題にしたり、質問したりすることはしない。
- ・日常的に自身を振り返り、集団の中での自身の役割を確認し、報連相を怠らない。

◆ 全教職員で助け合い、全校生徒を支援する

- ・生徒への指導及び相談等の対応には、複数名で対応し、原則として生徒と1対1の状況を作らない。
- ・生徒と電話、メール等による私的なやり取りはしない。やむを得ず、SNS等でやり取りをする場合は、複数の目が入るようにする。

◆ 互いを認め合い、不正を抑止する関係性を築く

- ・日常的に情報や指導感を共有し、体罰、わいせつ、ハラスメントにつながる言動がないことを確認する。
- ・郵便物を送る際は、宛名や送付文書の宛先、文書の内容を複数で確認する。
- ・酒席会場には、原則として自家用車や自転車では参加しない。また、互いに帰宅方法を確認をする。

定時制スローガン

「全教職員で全校生徒を支援」
「初期対応より事前対応(支援・指導)」
「認め合って・助け合い・学び合いへ」